

石クリ通信

9月号

駅の雑草 院長 石川 悟

中学、高校と常磐線で通学していたが、駅のホームの間に雑草が生えていたのを見たことはなかった。もちろんゴミもきれいに片付けられていたと思う。先日常陸多賀駅で線路と線路の間に雑草が生い茂っているのを見て、日本も変わって来ているのだ、と変な感慨を覚えた。

二十年以上前ヨーロッパで列車に乗った時、ホームに立つて線路の雑草を見て日本にはない景色だ、と驚いたのを覚えている。稲作中心の農耕民族である日本人にとって雑草は目のかたきだが、牧畜や狩猟が一般的な国では雑草が生い茂っていてもそれほど違和感はないのかもしれない、と自分なりに解釈していた。

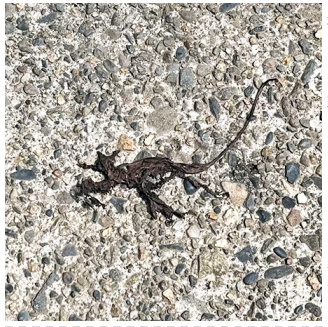
JR東日本の人員削減によって草など刈っている余裕はない、というのが現状だと思われ、草が生えていて列車の運行に支障がある訳でもなく、草があった方が大気中の二酸化炭素濃度を下げるという意味では、多少貢献しているかもしれない。

地球の温暖化に伴って、日立近辺の植生も変化しているようだ。手入れされた里山がなくなり、葛や雑草が生い茂るジャングルのような森や林も見かける。駅の雑草程度なら放置しても問題はないが、良い意味で手を入れて、自然とうまくつき合っていく必要があると思う。



何に見えますか 事務 吉田 政子

写真に写っているのは、お盆でお参りに来てくださった方を、次々と玄関先で驚かせてしまった物体です。驚いた方に「玄関先に何かいるよ」と言われ、私も覗きに行ってみました。一瞬下カゲに見えて、声を上げそうになりました。近づいて、よく見るとこの物体の正体は…連日の暑さで萎れてしまったシソの葉でした。皆さんはこの物体、何かに見えますか？



パリオリンピック 事務長 石川 都

パリオリンピックが終わった。個人的には戦績やメダルより、普段あまり目にしない競技種目や選手の個性に惹かれた。

開会式の旗手を勤めたフェンシング女子サーブルの江村美咲選手は、フェンシングらしく明るい金髪のアッシュョナブルな雰囲気であっけなかった。父がフルーレ、母がエペのフェンシング一家で、美咲選手の選んだサーブルとは、元ハンガリー騎兵隊の剣技で、「突き」のフルーレやエペに對し、「斬り」も入るタイナミックな攻撃とのこと。あまり知らないフェンシングについていろいろわかって面白かった。

またやり投で金メダルを取った北口榛花選手も、満面の笑みで飛び跳ね喜びを表すおらかさで一躍人気者となった。やり投大國チエコの指導者に自ら直談判して単身チエコに渡った強さも持ち、今や難しいチエコ語も堪能で、インタビュート時言葉が混じってしまうと呟いていたのが印象的だった。

それでも今年の私にとって、圧巻はやはり馬術、初老ジャパンの活躍だった。ロス五輪でのパロン西とウラヌス号の金メダル以来九二年ぶり、団体では初の銅メダルだった。馬術の基本は人馬一体、そのためには馬とのコミュニケーションという。今回も決勝直前に馬の怪我で入替ながら個別に行うという。今回も決勝直前に馬の怪我で入替ながら個別に行うという。今回も決勝直前に馬の怪我で入替ながら個別に行うという。

選手の棄権時も、馬に無理させなかつた勇断に對して惜しみない拍手が送られたという。それを聞いて、フランスの伝統ある馬文化の一端を見た気がした。

オリピックそのものは巨大化しすぎて鼻につくことも多いが、こういう機会でないとも知れない競技や選手、異文化と出合えるのが、オリピックの魅力かも知れない。

暑さはまだまだ続く… 看護助手 柴田 さち子

毎日の猛暑続きで、我が家の犬もバテ気味。朝からエアコンをつけてあげますが、参っているようです。家の中で少しでも涼しい場所を探して、そこでゴロゴロしています。まだまだ暑い日が続きますので、皆様も熱中症に気を付けて下さい。



待っていました 看護師 澤田 彰子

今年も実りの秋がやってきました。果物好きの私には最高の季節ですが今年も春先の天候不順と異常な猛暑により生産量が減っていて高値になるそうです。でも猛暑のおかげで甘味はバッチリなので梨やぶどうなど美味しく頂きたいと思えます。

かき氷 看護師 太田 小百合

今年は、銚田市のブランドメロン、イバラキングをまるごと一個使用したかき氷を食べました。一個千五百円と高価でしたが、かき氷と果肉を同時に味わうことができ美味しかったです。



久しぶりの家族旅行 事務 森 多加子

子供達が大きくなってからは家族揃って出掛けることも少なくなりましたが、先日数年ぶりに、那須に泊で旅行に行ってきました。普段は仕事や学校で子供達と夕ご飯も別々に食べることが多いのですが、この2日間は一気に食事をしていろいろ話もできて、楽しい旅行になりました。何より自分で食事の用意をせずに、美味しいものをいただくのは最高です！

晴耕雨読 庶務・ウェブ担当 石川 香

常陸多賀駅のコインパーキングの入口の向かいに「晴耕雨読」というシェアオフィスがあります。1Fはリーススペースになっていて、誰でも自由に出入りが出来、シェアキッチンがあるので、火・水・第三木曜日はカフェがスタイルのランチも食べられます。議員活動が二年目に入り、アクティブたちの新しいウェブサイトの開設と同時に、「晴耕雨読」を始めました。駅近に来たから寄ってみたら「アクティブさんがいた！」と気軽に相談やおしゃべりができる雰囲気になるといいなと思います。議会の合間に、月一〜二回のペースで行います。日程はウェブサイトでご確認ください。

